

< 12月 <クリスマスバッグ>

<テーマを決める>

イメージカラーを学び、クリスマスイメージのオリジナルバッグを作ります。お店の飾り付けや売っている商品の色を見ていると、もうすぐクリスマスが来るとか、ハロウィンが来るというイメージができるはずです。クリスマスは、サンタクロースの赤、もみの木の緑、星のオーナメントの金色と、この3色があったらイメージできます。また、イメージを伝えるために、描く道具と使い方について学びましょう。

<問いを考える>

「クリスマスといえば何色かな？」

「クリスマスの赤・緑・金の色は何をイメージした色でしょうか？」

「ハロウィンといえば何色だったかな？」

「もみの木を描くとき、木を表現するために何を使うと良いと思うかな？」

「文字は読める英語にしたいけどきれいに描きたいけれど、どうしたらそういう文字が描けるかな？」

「ステンシルシートできれいに色を塗るための道具はどんなものがあればいいと思うかな？」

<環境をデザインする>

クリスマスのイメージをしっかりと伝えるために、もみの木はフォークで描き、文字や星はステンシルシートにスタンプをすることできれいに描くことができます。



やさしい K-ART

2025年12月のテーマ《クリスマスバッグ》

フォークを使ってもみの木を表現して、ステンシルという技法で文字を描きます。

1. バッグ
2. アクリル絵の具
3. フォーク
4. ステンシルシート
5. ステンシルスポンジ
6. インクトレイ





<探究活動を実践し、記録する>

12/9 (4歳児)

クリスマス柄の手提げバッグを作る作業に入る前に、イメージカラーについて学んでもらいました。人は色の組み合わせから何かイメージすることができるということで、クイズから入りました。

「紫・黒・オレンジ」で何のイベントをイメージしますか？という質問をすると、「ハロウィン」という答えが出てからは言いたいことが伝わったようで、「赤・緑・金」は「クリスマス!」、
「赤・白・金・銀」は「お正月!」と答えが出るようになりました。

そして、本日はフォークを使ってもみの木を描いていきましたが、筆ではなくフォークを使うという普通ではないことに興味を持ち、それがとても楽しかったようで集中力が増していました。3色を重ねて描きながら自分だけのもみの木を表現することに夢中になっています。



<探究活動を実践し、記録する>

12/9 (5歳児)

クリスマス柄の手提げバッグを作る作業に入る前に、イメージカラーについて学んでもらいました。人は色の組み合わせから何かイメージすることができるということで、クイズから入りました。

「紫・黒・オレンジ」で何のイベントをイメージしますか？という質問をすると、「ハロウィン」という答えが出てからは言いたいことが伝わったようで、「赤・緑・金」は「クリスマス!」、「赤・白・金・銀」は「お正月!」と答えが出るようになりました。

本日はフォークを使ってもみの木を描いていきましたが、周りの人と違うことを気にすることなく、自分だけのもみの木を表現することに集中できていました。



<探究活動を実践し、記録する>

12/23 (4歳児)

本日はツリーに飾り付けをしていくため、ステンシルシートを使いMerryChristmasの文字と星をトントントンと専用スポンジで色をのせていきます。次に何をするのか楽しみにしているときは、先生の言うこともよく聞いてくれます。落ち着いてトントントンとできたので、仕上がりもきれいでした。最後に綿棒でイルミネーションのイメージを描くところでは、自由度が増すといっぱいやりたくなくなってしまい、赤い点々のイルミネーションがたくさんの作品が仕上がりました。

<12月 クリスマスバッグ> 実施報告 アンジェリカ田町保育園



<探究活動を実践し、記録する>

12/3 (5歳児)

年長さんはもう小学生と同じように、雑談をしながらも手が動いてちゃんと作品が仕上がっていきます。ステンシルは順調に進み、やっぱり綿棒で点々を打つときはいっぱい打ちたい、あの子よりもたくさんやりたいという動きは年中さんより強い気がします。一つ一つ違った作品がみんな素敵で、お互いのいいところを認め合い、自分の作品にも大満足でした。